

学力の保障と向上

～子どもたちの力を確実に伸ばすために～

4月の教科書との
出会いを大切に！

学年当初に「学びのナビゲーション」にあたる紙面を設定し、子どもたちを主体的な学びの確立へと導きます。



▲理科 3年・p4-5

算数

「教科書の使い方」
「学習の進め方」
「わくわく算数学習」
「わくわく算数ノート」

丁寧な解説で、1年間の学習に子どもたちが自身が見通しをもって取り組みます。

理科

「見つける」「調べる」「ふり返る」のステップを可視化し、問題解決の能力を高めます。
また、「はじめに考えてみよう」「もう一度考えてみよう」の対比から、自分の成長を実感できます。

本編中にも
使いやすさがいっぱい



▲生活下
p63・p65

生活

紙面右下の「めくり言葉」で次の活動への思いや願いの例を示し、活動の連続性や広がりをサポートします。

内容のまとまりごとに「めあて」を明示したり、学習の流れを「見える化」したりすることで、より学習が焦点化され、自らめあてをもって、集中して学習に取り組めます。



65



学びのめばえ



学習のめあてのれい



学習のまとめ

算数

「めばえ」→「めあて」→「まとめ」
「めばえ」は新しい学習につながる考えや気づき。「めあて」はその学習の大事なポイント。「まとめ」は学習したこと定の着を図ります。



▲英語 5年・p31



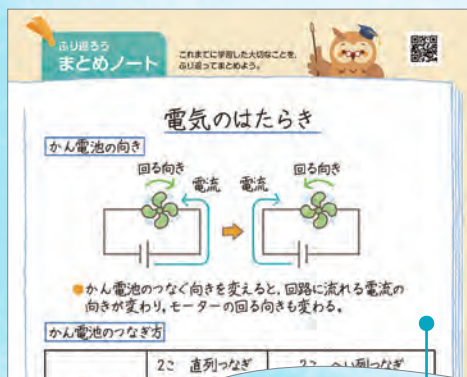
▲英語 5年・p32

英語

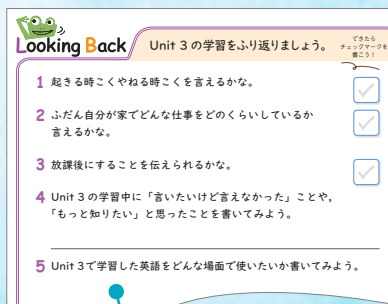
「GOAL」「めあて」「バロメーター」
扉にはユニット全体の「めあて (GOAL)」を明記し、できるようになりたいという意欲を高めます。
また、Part ごとの「めあて」と「バロメーター (できたかな?)」で、子どもが自分で学びの達成度を確認できます。

内容の理解と定着

学習内容を理解し、それを定着させるには、「学習の入口と出口」が重要です。
 啓林館では、「レディネス・チェック（これまで学習したことの復習）」と
 「ふり返し」の場を十分に確保しました。



▲理科 4年・p41



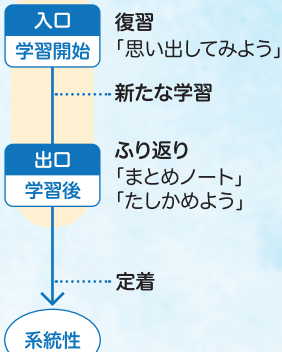
▲英語 5年・p38

重視した「学習の入口と出口」

算数



理科



英語

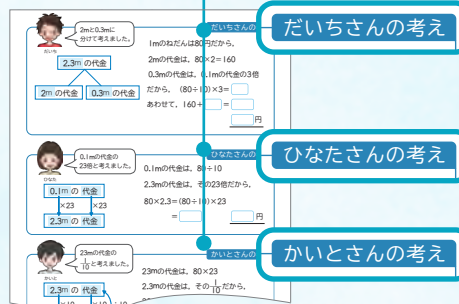


見方・考え方

教科ごとの「見方・考え方」を大切にして、
 確かな資質・能力を育みます。

算数

筋道を通して考える能力を大切にしています。また多様な考え方に触れる場面を
 充実させ、主体的・対話的で深い学びを
 実現します。



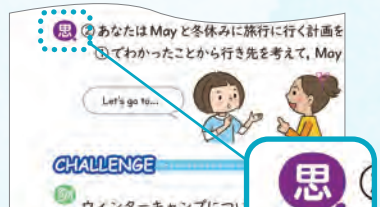
▲算数 5年・p36

理科

「理科をふり返ろう～理科の見方～」
 「理科の考え方をはたらかせよう」

英語

「REVIEW」には、各学期のまとめの
 活動を設定しています。特に場面や状況
 を考え判断する問題には「思考力マーク
 思」を付け、深い学びへとつながります。

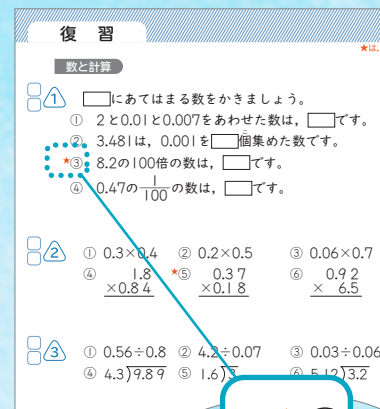


▲英語 5年・p73

思考力マーク

全国学力・ 学習状況調査 等の分析から

各種学力調査の出題内容や調査結果の傾向を丁寧に分析。課題が認められる問題そのものだけでなく、その問題につながるまでの学習内容・学習経験も含めて系統的な検討を行い、教科書紙面に反映させました。



▲算数 5年・p98

★③

間違いやすい
問題

各単元の復習で、「間違いやすい問題」には★マークを付けて注意を促しています。